

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	265 火葬場管理運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部				
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	環境課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)	火葬場管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。										
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	火葬件数 175件										
課題	停電時に火葬対応ができない。 火葬件数が減少しても火葬業務の委託料は新居斎場と比較すると割高である。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	17,947	千円	15,993	千円	16,730 千円				
		決算 (見込) 額	23,339	千円	24,583	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	3,118	千円	3,368	千円	1,876 千円				
		一般財源	20,221	千円	21,215	千円	14,854 千円				
	人件費 (B)		1,557	千円	1,529	千円	1,453 千円				
	人工 (職員数の内訳)		0.21	人	0.21	人	0.20 人				
トータルコスト (A) + (B)		24,896	千円	26,112	千円	18,183 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	火葬件数	件	目標		200	200	200				
			実績		168	175					
			達成度		84.0%	87.5%					

3. 評価 (Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。 市内に2箇所、同様の施設が存在するため、効率性は「やや不良」。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	委託の方法について閉鎖時期や新居斎場も含めて検討を行う。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	266	新居斎場管理運営事業								
総合計画	めざまの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部				
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	環境課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)	新居斎場管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。										
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	火葬件数 402件										
課題	駐車場の不足 デザイン重視の建物のため雨どい等の不具合、内戸の開閉時の不具合が生じてきた。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	34,807	千円	35,696	千円	34,385 千円				
		決算 (見込) 額	33,526	千円	34,068	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	33,526	千円	34,068	千円	34,385 千円				
		一般財源	0	千円	0	千円	0 千円				
	人件費 (B)		3,632	千円	3,568	千円	3,454 千円				
	人工 (職員数の内訳)		0.48	人	0.48	人	0.47 人				
トータルコスト (A) + (B)		37,158	千円	37,636	千円	37,839 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	火葬件数	件	目標		350	350	350				
			実績		382	402					
		達成度		109.1%	114.9%						

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	
	火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。 市内に2箇所、同様の施設が存在するため、効率性は「やや不良」。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	委託の方法について入出火葬場も含めて検討を行う。 集約後を考え、火葬の枠について予約が分散するよう利用者に周知し理解を求める。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	267 斎場整備事業									
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部				
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	環境課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)	斎場整備事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。										
事業の概要	新居斎場周辺道路の整備 地元からの要望事項の対応										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	新居斎場進入用地買収										
課題	斎場進入道路整備については交付金申請がスムーズに進むよう徹底した進捗管理が必要である。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	1,549	千円	1,339	千円	6,102 千円				
		決算 (見込) 額	1,354	千円	5,706	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0 千円				
		一般財源	1,354	千円	5,706	千円	6,102 千円				
	人件費 (B)		6,745	千円	6,627	千円	4,173 千円				
	人工 (職員数の内訳)		0.90	人	0.90	人	0.57 人				
トータルコスト (A) + (B)		8,099	千円	12,333	千円	10,275 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	当該年度の計画に対する事業の進捗状況	%	目標		100	100	100				
			実績		100	89					
達成度				100.0%	89.0%						

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 斎場周辺の環境整備として進入道路の整備が必要であるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	工事担当課と連携し、定期的に工程会議を開催し、用地交渉等の徹底した進捗管理を行う。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	295 し尿処理事業費									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部				
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	廃棄物対策課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	02	項	清掃費	03	目	し尿処理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	し尿処理事業費			細事業名 (事業2)	し尿処理事業費				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	特定の市民		汲み取り世帯			
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	市内約2,600ヶ所の汲み取りトイレのし尿収集を効率的に進め、衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。										
事業の概要	市民からの申し出によりし尿収集運搬を行う。（年間約12,000件）										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	し尿汲み取りを11,778件、1,761kℓ実施した。										
課題	汲み取り世帯が徐々に減少していくため効率性が悪くなっていく状況にあるが、市民の汲み取り要請に確実に対応できる収集体制の維持が必要である。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	192,842	千円	193,097	千円	190,232		千円		
		決算 (見込) 額	178,660	千円	178,688	千円			千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	27,830	千円	25,228	千円	24,573		千円		
		一般財源	150,830	千円	153,460	千円	165,659		千円		
	人件費 (B)		4,315	千円	3,219	千円	10,184		千円		
	人工 (職員数の内訳)		0.59	人	0.44	人	1.40		人		
トータルコスト (A) + (B)		182,975	千円	181,907	千円	200,416		千円			
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	汲み取り適正実施率 (適正処理件数) / (申請件数)		%	目標	100	100	100				
					実績	100	100				
			達成度		100.0%	100.0%					

3. 評価 (Check)

総合判定	<p>B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》</p> <p>し尿収集運搬は市の自治事務であるため継続して実施している。 汲み取り世帯の減少に伴い、収集作業効率が低下している地域があり、取組方法の改善が必要となっている。</p>	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	適正な汲み取り業務を継続して実施する。 また、衛生環境に配慮したこまめな汲み取り申し出を促す対応をしていく。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	296 し尿処理費									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部				
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	廃棄物対策課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	02	項	清掃費	03	目	し尿処理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	し尿処理費			細事業名 (事業2)	し尿処理費				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	特定の市民		汲み取り世帯、浄化槽世帯（下水道以外）			
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	し尿や浄化槽汚泥の処理を適切に進めるため衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。										
事業の概要	①衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。 ②衛生プラント施設の大規模改修を実施する。（H25契約～H28完工） 改修前：好気性消化・活性汚泥処理方式 処理能力115k1/日 改修後：標準脱窒素処理方式 処理能力84k1/日 ③浄化槽管理者に対する啓発等県支援を行う。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①設備修繕5件、設備点検整備4件等実施した。 ②施設改修工事の内、活性炭吸着塔の新設等及び総合試運転を行った。 （工期：平成26年2月28日～平成28年8月31日） ③浄化槽パトロール30件及び新規設置者に対する浄化槽管理講習会を実施した。											
課題	施設改修に伴う処理方式の変更において、円滑な移行を行う。大規模改修事業と同時進行する中で、効率的な施設運転を行う。											
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	事業費 (A)	当初予算額	546,116	千円	462,396	千円	121,615	千円				
		決算（見込）額	528,724	千円	443,101	千円	千円					
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	15	千円	1	千円				
		一般財源	528,724	千円	443,086	千円	121,614	千円				
	人件費 (B)		19,207	千円	20,173	千円	4,721	千円				
	人工（職員数の内訳）		2.61	人	2.76	人	0.65	人				
トータルコスト (A) + (B)		547,931	千円	463,274	千円	126,336	千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度					
	ランニングコスト率 （基準年：平成23年度） （年間処理費用） / （年間搬入量）		%	目標	100	100			100			
				実績	95	105						
達成度				95.0%	105.0%							

3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》 老朽化し設備的に限界にきていた衛生プラントについて、運転を継続しながら大規模改修工事を行った。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 （課題に対する改善等）	衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を目指すため、老朽化した既存施設の運転管理を継続しながら衛生プラントの改修工事を行い、平成28年8月末で完工した。また、将来の汚水発生量の予測や汚水の性状の変化予測に注意し、早めの改良検討が必要である。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	297	環境保全調査指導事業				
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部
	基本計画【施策】	5-③快適な住環境をつくる				担当課	環境課
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	03	項 環境対策費
	01	目	環境対策費				
	予算事業名	基本事業 (事業1)	環境対策関係経費		細事業名 (事業2)	環境保全調査指導事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-		
事業の目的	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。						
事業の概要	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析調査を行う。						

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	【水質】河川水質調査（市管理河川7河川）、河川通日調査（4河川、年2回、24時間調査）、河川流域調査（4河川、年2回調査） 【騒音】環境騒音調査（市内75箇所）、道路騒音調査（6路線、12測点）、自動車騒音常時監視（3路線、区間延長14.7km）							
課題	毎年度、継続して調査を実施することにより、経年変化に伴う環境の変化を把握する必要がある。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	11,055	千円	10,674	千円	14,995	千円
		決算 (見込) 額	7,952	千円	7,877	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源	7,952	千円	7,877	千円	14,995	千円
	人件費 (B)		7,994	千円	7,857	千円	8,375	千円
	人工 (職員数の内訳)		1.07	人	1.07	人	1.14	人
トータルコスト (A) + (B)		15,946	千円	15,734	千円	23,370	千円	
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	水質汚濁の環境基準達成率	%	目標		100	100	100	
			実績		100	100		
		達成度		100.0%	100.0%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 水質汚濁防止法、騒音規制法、大気汚染防止法、悪臭防止法に基づいて調査していく。法に基づき規制する必要がある。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	今後も継続して各法令に基づく調査を実施し、指導を継続する。